

受付印		補助開始申立書	
		(注意) 登記手数料としての収入印紙は、はらずにそのまま提出する。	
		この欄に申立手数料としての収入印紙をはる(はった印紙に押印しない)。	
		申立手数料	補助開始のみの場合 800円 補助開始+同意権付与の場合 1, 600円分 補助開始+代理権付与の場合 1, 600円分 補助開始+同意権付与+代理権付与の場合 2, 400円分
貼用収入印紙	円		
予納郵便切手	円		
予納収入印紙	円		

準口頭		関連事件番号	平成	年(家)	第	号
-----	--	--------	----	------	---	---

家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人の 署名押印 又は記名押印	印
-------------------------	------------------------	---

添付書類	(同じ書類は1通で足ります。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	
	☐ 本人の戸籍謄本(全部事項証明書)	☐ 本人の住民票又は戸籍附票
	☐ 本人の登記されていないことの証明書	☐ 本人の診断書(家庭裁判所が定める様式のもの)
	☐ 本人の財産に関する資料	☐ 補助人候補者の住民票又は戸籍附票
	☐ (同意権又は代理権付与を求める場合) 同意権又は代理権を要する行為に関する資料(契約書写し等)	
	☐	

申立人	住所	〒 ー 電話 () (方)
	フリガナ氏名	大正 昭和 年 月 日生 平成
	職業	
	本人との関係	※ 1 本人 2 配偶者 3 四親等内の親族 () 4 (未成年・成年)後見人 5 (未成年・成年)後見監督人 6 保佐人・保佐監督人 7 任意後見受任者・任意後見人・任意後見監督人 8 その他 ()
本人	本籍	都 道 府 県
	住所	〒 ー 電話 () (方)
	フリガナ氏名	明治 大正 昭和 年 月 日生 平成
	職業	

(注) 太わくの中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、3又は8を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

補助(1/2)

申 立 て の 趣 旨
本人について補助を開始するとの審判を求める。 (必ず、当てはまる番号を○で囲んでください。) 1 本人が以下の行為（日用品の購入その他日常生活に関する行為を除く。）をするには、その補助人の同意を得なければならないとの審判を求める。(☆) 2 本人のために以下の行為について補助人に代理権を付与するとの審判を求める。 (行為の内容を記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。) ----- ----- ----- -----

申 立 て の 実 情			
(申立ての理由、本人の生活状況などを具体的に記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。) ----- ----- ----- -----			
補 助 人 候 補 者 (適当な人がいる場合に記載してください。)	(いずれかを○で囲んでください。) 1. 申立人と同じ(右欄の記載は不要) 2. 申立人以外(右欄に記載)	住 所	〒 () 電話 ()
		フリガナ	(方)
		氏 名	大正 昭和 年 月 日 生 平成
		職 業	本人との関係
		勤 務 先	電話 ()

(注) 太わくの中だけ記入してください。 ☆申し立てる行為は、民法第13条第1項に規定されている行為の一部に限られます。